

Japanese
Escape Hither, Come Quickly
58-0202

「ここへ逃れよ、急ぎ来たれ」
ウォータールー アイオワ州 アメリカ合衆国
1958年02月02日



www.messagehub.info

ウィリアム・マリオン・ブラハム
"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその
僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就され
る。" 黙示録 10:7

はじめに

際立ったウィリアムブラナムのミニストリーは、マラキ4章4,5,6及びルカ書17:30と黙示録10:7と多くの聖書の預言に対する聖霊からの答えなのです。この世界規模のミニストリーはこの終わりの時に聖霊による神の御業の継続なのです。それは聖句の中にあり、イエスキリストの再臨のためにある人々を整えるために立ち上げるために必要とされていると書かれています。

あなたが祈り深くこのメッセージを読むとき、この印刷された御言葉があなたの心に刻まれるようにと祈ります。

メッセージの正しい転写、翻訳を提供できるように最善を尽くしておりますが、英語の録音がウィリアムブラナムによって語られた説教をもっともよく表しているものです。

オーディオや転写された1100の説教がウィリアムブラナムによって語られたものが無料でダウンロード可能で又多くの言語で印刷可能になっています。(日本語での翻訳あり)

変更が行わないかぎり、メッセージを無料でコピー、配布することは許可されています。

がたくさん込められています。そうではありません。しかし、偽のドルは何を表しているのでしょうか？偽のドルは、どこかに本物のドルがあることを物語っています。神の聖書がそう言っているからです。彼を見つけられて嬉しいのです。

56 神のご加護がありますように。今夜、主は喜んで、7時30分に、私はこの主題について話したいと思います“心の扉の扉”今、神のご加護がありますように。今夜、神が失われた人々を救い、病人を癒してくださることを期待して来てください。ヴェイル博士。

「ここへ逃れよ、急ぎ来たれ」

1 ありがとうございます。では今、頭を垂れて、私たちが礼拝するために来たお方に語りかけましょう。

祝福された主よ、これは私たちにとって大いなる日です。主がこの日をお造りになりました。私たちは喜び樂しみます。聖霊によって私たちの心に注がれた主の恵みに感謝いたします。

そして今、私たちは神の御国の市民となりました。終わりにおいて私たちがどのようになるのかは、まだ明らかにはされていません。しかし、私たちは主ご自身の栄光ある御からだに似たからだを持つようになることを知っています。なぜなら、私たちは主をありのままに見るからです。

どうかこの午後、あなたの御言葉を思い巡らす時に、そのことが私たちの心と思いの支えとなりますように。すべての心を祝福してください。ここにいてすべての信者を祝福してください。そして主よ、主の来臨のために私たちを整えてください。

イエスの御名によってお願いいたします。アーメン。

お座りください。

2 外には美しい日差しが降り注いでいますね。今週ずっとこのようなお天気だったらよかったのに、と思います。

けれども主は、私たちに何を与えるべきかをよくご存じです。私たちにあって何が最善であるかを、主は知っておられます。

それこそが、私たちの祝福された主の素晴らしいところです。私たちがお願いする前から、主は私たちに何が必要であるかを知っておられるのです。

3 ですから、今週は私にとって多くの意味がありました。今週私が覚えている大きな思い出の一つは、先日の夜の聖霊の訪問です。まだそれを乗り越えることができません。ああ、素晴らしい経験でした。そしてそれは私の人生で一度だけ起こりました。ウッズ兄弟がここにいて、私と彼の兄弟は川で釣りをしていました。皆さんの多くはその話を聞いたことがあると思います。そしてまたそんな感じでやって来ました。

前日。… ほら、ここにいる私の友人のウッズ氏はエホバの証人でした。そ

して、あなた方エホバの証人、神はいまでもあなた方のために聖霊を持っておられます。それで、彼にはポリオを患う男の子がいました。そして彼は主の天使が写真を撮らせたテキサスにやって来ました。そして私は海外に行き、彼は戻ってきました。そして、この建物がここにある限り会議に座っていたとき、聖霊が彼を呼び出して息子を癒しました。今、どの足が不自由になったのかさえわかりません。そして彼は本当に完璧に元気です。

4 そしてウッズ氏と彼の民は皆エホバの証人です。…彼の兄が降りてきた。そうですね、彼は信仰を貫いていたので、彼らは彼を家族から破門したようなものです。ある時、彼の兄弟が彼に会いに来たのですが、私が草を刈っているときに、たまたま聖霊が彼をそこでバラバラにしてしまったのです。そして入ってきて、彼に明らかにしたので、彼は行って父親を捕まえました。

下り坂の道を走っていた彼の父親—私たちは下りに来ました—は、「“釣りに行こう”と言いました。”それで、下る道で聖霊が来て、そのツアーで何が起るか、正確にどんな魚が釣れるか、誰が捕まえるか、どのように釣れるかを彼に告げました。それは可能な限り完璧な出来事でした。そして、それはとても可愛かったです。彼はここの奥深くで話しています。すると息子は彼に尋ねて言いました。「“お父さん、それについてどう思いますか？”」

彼は言いました。“まあ、魚を捕まえる前に魚が見えるなら、それはかなり良いことだと思います。”

5 その数日後、ライルと、彼の救われた兄弟と、私が一緒にいました。私たちはケンタッキー湖で釣りをしていて、彼らが話していたのです。

彼が言いました。

「ライル、僕たちは、ある年老いた婦人のところへ行って伝えるべきだと思うんだ。」

その婦人は「神の教会」に属していました。アンダーソンの「神の教会」です。たしか「第一神の教会」と呼ばれていたと思います。彼女は、彼らが小さい頃から、まるで子守りをするように世話をし、愛してくれていたのです。彼らは小さなエホバの証人の少年たちでしたが……。

「だから、彼女のところへ行って伝えるべきだよ。僕たちが救われたんだって。」

すると、彼がそう言ったその時、聖霊が臨まれました。

彼女は言います、“私は毎時間祈ります、ベリー。”そこにいるわ。彼女に夫が生まれるかどうかは心配しません。彼女は私が別の妻を持つかどうかを心配しません。なぜ？私たちはお互いを愛しています。そして、私たちがお互いを愛し合っている限り、それは常にそうなります。確かに。

53 さて、もし私が海外かどこかに行って、何か間違ったことをしたらどうなるでしょうか。他の女性と愛し合うだろう。彼女はそれを許してくれると信じています。彼女に伝えに来たら、許してくれると信じています。しかし、37歳のあの哀れな小さな、灰色の頭が私と大衆の間に立ち、そのようになってしまったのです。私は彼女を愛しすぎています、もし彼女が私をすべて許してくれるなら、私は彼女をただで傷つけないでしょう。私は彼女を愛しています。私は彼女を愛しています。そして、私が彼女をそのように愛している限り、彼女はそれについて世界で心配していません。

そして、心を込めて主を愛している限り、タバコを吸ったり、ウイスキーを飲んだり、悪いことはしません。あなたは主を愛しています。しかし、喫煙や飲酒、その他すべてをやめて、神を愛さなくても、あなたはまだ迷っているのです。そうだね。“あなたは行いによってではなく、恵みによって救われます。”

54 さて、もしあなたの人生がイエス・キリストの人生に合致するなら、つまり、イエスはそこで御言葉の中でこう言われました。“もしあなたがこの山にこう言うなら、「感動しなさい。疑ってはならない。しかし、それが実現すると信じなさい。あなたの言うとおりにしてください。」”あなたの言うこと。その山を動かす唯一の方法は、神が話すことでなければなりません。あなたが神の子であるとき、あなたは神を受け取ります。それはゾーイであり、あなたの中にある神自身の命であり、神の一部になります。では、あなたの目的と動機が正しいとしたら…

55 [テープ上の空白部分]…神の栄光よ、語り、何が起るか見てください。それは行われなければなりません。しかし、ここには信じるものが何もないのに、どうしてそれを信じることができるのでしょうか？神は聖霊によって入って来なければなりません。偽りのことがたくさんあったことは知っています。偽りがたくさんあったこと、たくさんのが起こったことは知っています。それはあらゆる宗教改革においてです。そうだね。問題は、マルティン・ルターがどうやってカトリック教会に反対して発言し、それをやり遂げることができるかということではなかった。問題は、彼がその後のあらゆる狂信に対してどのように頭を上げるのに十分な優雅さを持っていたかということだった。あらゆる宗教改革においてそうでした。

それが今日の現状です。そこには神の癒しやしるし、驚異と呼ばれる狂信

カルバリーの木に。

50 どれだけの人が準備万端だと感じますか？ああ、それは素晴らしいと思いませんか？トランペットが鳴るとしたら、どのような違いがあるのでしょうか？十字架を落として王冠をもらいます。私たちは失敗することはできません、神はすでに私たちを受け入れてくださっています。彼は御霊を送られました。神の霊は私たちとともにここにいて、まさに神が起こると言ったことを実行し、実行し、行動しています。

神があなたを呼んでくれて嬉しくないですか？そうすれば、あなたはそれらの人を気の毒に思うことができます—彼らを非難しないでください—が、目を閉じてそれを見ることができない人を気の毒に思うことができます。世界の建国前に神が見ることを知らなければ、彼らはそれを見ることはできません。“彼は、自分が知っていたすべてのことを呼び、自分が呼んだ者たちを義とし、自分が義とした者たちを栄光にした。”すでに。それは彼の本に書かれています。キリストは、神が予知によって神を受け入れることを知っていた人々を贖うために来られます。アーメン。それが素晴らしいことではないなら。

51 そして、私たちは今日の午後、ちょうど終わりの時にここにいて、これらすべての素晴らしいことが起こっており、ここで私たちは安全にキリストの中にいることを知るために。あなたの人生がそれを証明しています。さて、あなたの人生がそれに合わないなら、あなたは騙されます。そうだね。しかし、もしあなたがそれを見て、理解し、神を賛美するなら、あなたの人生は神の義に満ちており、あなたが何かをするのは難しくありません。

あなたは何も悪いことをしたくないのです。2つの偉大な学派が行き詰まった場所、アルミニウス派の教義があります。あることをしなければなりません、そしてあることをしなければなりません。それはうまくいきます。そして反対側、カルビン主義者たちは、“神を祝福してください、私は救われています、私はやりたいことをします、”見に行きました。しかし、道の真ん中はそれです。あなたが彼を愛しているなら、妻と同じように何も悪いことはしません。

52 幼い妻、私は頻繁に海外に行きます。私が海外に行くとき、私は彼女を見て「“ブランナム夫人、私がいけない間、あなたには他の夫はいないでしょう」と言うことはありません。そして彼女は私を首輪で捕まえて、「若者よ、他の妻はいない」とは言わない。“そこは家じゃないか？いいえ。私たちは降りて祈ります。私は彼女に別れのキスをします。私は言います、”恋人、私のために祈ってください。“

私は、釣りをしていたその舟の中で身を起こして、こう言いました。

「主はこう仰せられる。『まもなく小さな動物のよみがえりがあり、あなたがたはそれを見るであろう。』」

私は思いました。

「小さな動物？それはいったいどこから来たのだろうか……。それは何のことだろうか？」

6 翌日、私たちはまた釣りをしていました。小さな入り江に舟を寄せて、サンフィッシュを釣ろうとしていたのです。

すると、ここにいるウッズ氏の兄弟、ライルが、これくらいの小さなサンフィッシュを釣りました。こちらではたしか「ブリーム」と呼ぶのでしょうか。その小さな魚は、針を奥深くまで飲み込んでしまっていました。

そこで彼は、その魚をこのようにつかみ、ぐいっと引っ張りました。大きな針が出てきた時、胃も、えらも、全部一緒に引き抜かれてしまったのです。そして彼は、その魚を水の中へ投げ返しました。

小さな魚は数回びくびくと震えました。すると彼は、こんな言い方をしました。

「小さいやつ、お前はもう力を使い果たしたな。」

それで、その小さな魚は水面に浮かんでいました。風がそれを小さな入り江の方へ流していきました。

それから三十分ほどして、私は釣りをしていました。すると突然、谷あいを通して、あの夜ここに臨んだような轟く音が聞こえてきたのです。太陽は、今と同じように美しく輝いていました。

そしてそれが私のいるところに来た時、私は立ち上がり、その小さな魚に向かって呼びかけました。何かがありました。

「その死んだ魚に語れ。」

私は言いました。

「小さな魚よ、イエス・キリストがあなたに命を返してくださいました。」

すると、その魚は体をひっくり返し、横になって、そして水の中を力いっぱい泳いで行ったのです。

ですから、神の単純さがわかるでしょう。

7 マルコによる福音書11章24節と25節では、イエスが弟子たちに教訓を示すために木の上で神の偉大な力を使ったことがわかります。彼はそれを魚に使った。皆さんの多くはオポッサムについて聞いたことがあるでしょう。神は非常に単純で、非常に単純に働くので、あたかもどこかの偉大で崇高な賛美であるかのように、その頂点に達し、神を懐かしむのです。それは、あなたが神を見るために単純さを見ないからです。もしあなたがただ降りてそれらのことに気づいたら、神はあなたの言うとおりに動いています。

8 そして、それが来るのを聞いたのはこれが初めてでした。そして先日の夜、この壇上に立って、それを聞いて祈っていました。そして今、もう一つメッセージを受け取りました。それは今夜、街を出る前のことだったのです。

9 そして、私はこれを言いたいのです。私は、間もなく、私の奉仕活動の次のステップが今近づいていると信じていますが、それは今、これをはるかに超えたものになるでしょう。私が誰かに手を置いたとき、私の宣教の最初の始まりを覚えている人はいますか？それを覚えていますか？よし。主が約束されたことを思い出して、もし私が誠実であれば、彼らの心の秘密を知ることができるだろうか？そこで言われたことを知っている人は何人いますか？それが起こるのがわかりますか？さて、今、何か別のことが起こっています。今すぐに来ます。そしてそれはさらに大きくなり、最後になると思います。それはただではないかもしれません。..すべて同じように連携します。

10 しかし、今日の午後、私は皆さんにいくつかの聖句に注目していただきたいと思います。ほんの数分間、神の御心により、主が祝福してくださることを願うこの主題についてお話したいと思います。そしてそれは、聖書の朗読としてルカ、ルカ書の第17章第20節に見られます。これを..と読んで文脈を理解したいと思います。

そして、ノアの時代と同じように、人の子の時代も同様です。

彼らは食べたり、飲んだり、妻をめとったりして結婚させられましたが、ノアが箱舟に入った日に洪水が起こり、彼ら全員が滅ぼされました。

ロトの時代と同様に、彼らもそうしました。.. [さあ、彼らが何をしたか見てください。] 彼らは食べ、飲み、買い、売り、植え、建てました

兄弟たちの目のうち、何人がこう考えて目を閉じたことでしょうか。“そうですね、私は人々のグループに属しています。私は偉大な教会に属しています。”そして彼らは、同じ霊が大祭司カヤパや主の時代の学識ある学者全員の上にあったことに気づいていません。そして彼は言った、「“あなたは悪魔の父の一員です。”」聖人、義人、聖書を学んだ人々でしたが、啓示を得ることができませんでした。賢く、知的で、偉大な人々でしたが、聖霊の単純さと働きを理解できませんでした。神よ、私たちが生きている時間を彼らが見ることができるよう、人々の心を開き、目を開けてください。メッセージがまさにそのように現れることがどのように予測されるのか。そして裁きが下される前に、彼らが憐れんでくださいますように。

今日の午後、手を挙げたすべての人、聖霊が彼らの体、心、人生、最も内なる存在に入り込み、彼らを再生し、キリスト イエスにおいて新しい創造物にしてくださることを許してください。彼らの目が開きますように、たとえば、“なぜ以前はそれを見なかったのですか？”許可してください、主よ。そして彼らは、今この瞬間に待ち受けているこの素晴らしい時間から救われるかもしれない。なぜなら、私たちはイエスの名においてそれを求め、あなたの栄光のためにそれらをあなたに捧げるからです。アーメン。

49 あなたは彼を愛していますか？私たちにコードを教えてください “神が最初に私を愛してくださったので、私も神を愛しています。”手を挙げよう。

私は彼を愛しています、私は彼を愛しています

なぜなら、彼は最初に私を愛していたからです

そして私の救いを購入しました

カルバリーの木に。

私は。…(さて、歌いながら、

後ろに、横に手を伸ばして、

目の前で握手して

あなたのような誰かがそうしている。) 彼を愛してください

なぜなら、彼は最初に私を愛していたからです

そしてpur…(医師)私の救い

言った、“王は私を見ませんでした。私は小さすぎるので、彼には見えませんでした。”

46 しかし、イエスの場合はそうではありません。あなたが教育を受けているかどうか、ほとんど着ることのできない服を持っているかどうかに関係なく、あなたが神に向かうあらゆる小さな方向転換は、神もそれを見て、それを知っています。今日は聖霊に十字架に近づけてもらってはいかがでしょうか？今日は準備しない？“ノアの時代と同じように、人の子の到来にもそうなるでしょう。” 私たちは、神の正当性を証明するあらゆる兆候がすぐに現れるのを見ます。思いながらちょっと頭を下げてください。

今、誰がこう言うだろうか、“ブランナム兄弟、この無視する祈りで祈るとき、あなたの祈りの中で私を思い出してください。主と近づくように、私のことを覚えておいてほしいのです。その日、私のささやかな行いと、私が神のためにできることはすべて、神がそれを見て、私が神の御子イエスを受け入れ、聖霊に満たされることを望むように、それを義とみなしてくださるように。”手を挙げますか？主があなたを祝福してくださいますように。神のご加護がありますように。そうだ あちこちで。バルコニーで、神のご加護がありますように。そして私の左側には、はい。わかりました、神のご加護がありますように。左側のバルコニーに神のご加護がありますように。良い。

47 わかった、彼はここにいるよ。それは今あなた次第です。何だって？急ぐ。メッセージは常に緊急事態でした。早く、急いで。何の天使？ここに見えるのと同じ天使です。聖霊が毎晩ここに来て、アブラハムの天幕で行ったのと同じことを実行することを、頭を下げている人が何人いるのでしょうか？手を見よう。そこにいるわ。

では、メッセージは何でしょうか？彼のメッセージは何でしたか？急いでここから出て行け。これらの大きな宗派の壁から離れてください。あなたが立ち尽くしていた罪の壁から離れてください。こうした古い不道德なテレビ番組や新聞、実話雑誌などは、そこから逃れなければなりません。これらすべての懐疑論者。“テレパシーかな？これかもしれないかな？”急いで、逃げろ。出てきて、キリストの憐れみの真ん中に走ってください。十字架のところにある噴水のスペースがあります。考えて、信仰によって祈りながら神を受け入れてください。

48 天の父よ、あなたは神の子です。そして、私たちが今生き、祝福された王の到来を尾行しているこの最後の邪悪な日々の中で、あなたがまさに同じ行為を宣言するために天使を地上に送ったことを知ってとてもうれしく思います。もし悪霊の精神が人の中にあるなら、その人は悪を行うでしょう。そして、私たちの

そしてその日。..ロトがソドムから出て行ったのと同じ日に、火と硫黄一火と硫黄が降り注ぎ、それらをすべて破壊しました。

さて、創世記では、… 創世記と、確か第 19 章と第 22 節に、テキストが欲しいです。

急がせて、そこへ逃げなさい。あなたがそこへ来るまで、私は何もできないからです…

さて、私たちが少しの間祈っている間に、主が祝福を加えてくださいますように。

さて、主よ、それはあなたの手の中にあります。そして、あなたのこれらの言葉を今日の午後、私たちの目と私たちの心に軽くしてください。なぜなら、私たちは素晴らしい日に生きているからです。そして父よ、私たちはあなたが最も優れた方法で私たちにご自身を現してくださるよう祈ります。私たちはイエスの名においてそれを尋ねるからです。アーメン。

神の言葉は決して失敗しません。さて、今日の午後に私が選んだテーマは、「そこへ逃げて、早く来てください」です。

11 さて、私は数晩前、スプートニクについて話していました。そして、私が3日前の夜にあなたと話して以来、アメリカ政府、あるいは軍は彼らにスプートニクを発射し、約100分か2分ごとに世界中を巡回しています。そしてそれは、言われたことがより近いことを示しているだけです。

さて、もし男女が目を開いて神の言葉を見つめるべき日があるとすれば、それは今日だと私は信じています。明日はないかもしれないので、今日がその日です。そして、もし教会が鎧を締めたことがあるなら、それは今日であるはずですが。もう一日先延ばしにしないで。あなたと神の間に携挙を阻む何かがあるなら、今すぐ携挙したほうがいいでしょう。席を離れないでください。私たちは祝福された主が間もなく来られるという期待の中で生きています。そして私たちはその時間を見守っています。イエスのご自身にこう言われました。“これらのことが起こり始めるのを見たら、頭を上げなさい。あなたの救いは近づきます。”空に浮かぶ兆候、恐ろしい光景、恐怖で心が折れる人々、轟く海一高波一、素晴らしいことが起こっている。

そして、彼らの頭の中に入る人もいるかもしれないことはわかっています。“ブランナム兄弟、なぜあなたはそれらのことを絶えず攻撃しているのですか？”それは私の心にあります。そして、今日はそれが叩かれるはずだと私は

知っています。

12 今、私たちはバビロンと、壁に書かれた文字について話していました。

そして今日、私たちがここにいる今、ほとんど顔に吹きつける裁きの熱い風を感じるほどです。世界はその終わりに来ています。主イエスの来臨のほか、この世には望みはありません。それだけが唯一の望みです。

たとえアイゼンハワーのような人を、すべての郡に置いたとしても、アメリカはなお罪の中を歩み続けるでしょう。

私は、何か大きなリバイバルがこれから来るとは見えていません。実のところ、リバイバルはすでに来て、そして過ぎ去ったのです。あなたがたはそれに気づきませんでした。いつもそうなのです。

人々は何かを待ち望みます。そしてサタンはずっとこう言い続けてきました。

「もっと大きなものがこちらに来る。もっと大きなものがあちらに来る。」

けれども、それはあなたがたのすぐそばを通り過ぎてしまったのです。

バプテスマのヨハネは地上に来たではありませんか。それなのに、義しい者たちでさえ彼を認めなかったのではありませんか。

弟子たちも言ったではありませんか。

「エリヤはいつ来るのですか。」

主は言われました。

「彼はすでに来て。しかし、あなたがたはそれを知らなかったのです。」

リバイバルは、もうほとんど終わりかけています。これ以上に大きなものを探してはいけません。私たちはすでに、天にある最も偉大なものを受けているのです。

それは、この世代にご自身を現しておられる聖霊です。

それ以上に、なされるべきものは何もありません。

13 しかし、近づいている裁き——世はそれを感じています。新聞もそうで

てください。カトリック教会は、史上初の組織化された教会です。そして黙示録17章17節は何を言っているのでしょうか？彼女は売春婦で、たくさんの娘がいたということ。そしてプロテスタント教会はカトリック教会から出てきて、すぐに組織して柵の線を引いて、そして、“私たちはこれを信じており、それ以外は何も信じていません。”そして羊が放牧する余地も残さない。私はあなたの組織に反対しているわけではありませんが、男性も女性も、あなたは自分自身を書き留めて、そう考えています“私のグループはすべてを知っています。”あなたのグループは、神が彼らに知らせてくださる以上のことを知りません。そしてイエスはメソジスト、バプテスト、ペンテコステ派のためだけに死んだことはありません。彼は全身のために死んだ。そして世界的なビジョンは、主イエス・キリストの体が携挙の準備をすることです。

私の祈りは、親愛なる友人よ... イエスはあなたの小さな動きをすべて見て、あなたが行う小さな行動をすべて知っています。

45 少し前に、女王、いや、国王、というか国王が亡くなる前に、イギリスのジョージ国王がカナダに来ました。そして、その際、教師は子供たち全員を外に出して、小さなイギリス国旗を配り、国王がそこにいてくれて嬉しい、喜んでいることを示してもらいました。そして、彼らは皆、小さな旗を持って路上に集まり、王は美しい女王とともに通りを下り、通りかかったとき、人々は泣きました。誰もが旗を振り、喜びました。

子どもたちは国王が亡くなった後、学校に戻るようになっていた。戻ってきたのは小さな女の子1人だけでした。先生は彼女を見つけることができませんでした。彼女は路上に出た。彼女はあちこちを見回し始めます。そしてしばらくして、電信柱のそばに立って、小さな頭を柱に当てて、できる限り激しく泣きました。すると先生は彼女に言いました、「“どうしたの、親愛なる？”」王に向かって旗を振らなかったのですか？」

彼女は言いました。“はい、私は王に向かって旗を振りました。”

彼女は言いました。“近づきましたか？”

“はい、近づきました。”

さて、言いました、“王を見ましたか？”

彼女は言いました。“はい、王様を見ました。”

さて、言いました、“何を泣いていますか？”

が発生し、照明が消えてランプの煙突が煙になります。神の国が近づいているとき、あなたはそれを見ることができないでしょう。もう終わりです。立ち上がってランプをトリミングして、行きましょう。

41 信じますか？覚えておいてください、この世界が聖書で予言されている大災害に遭遇する前に、神はその憐れみによって教会をそこから連れ出すでしょう。なぜなら、教会は艱難の一片を打つためにここにいるわけではないからです。

42 注意してください、ノア。…ロトは彼を滅ぼす何かから出てきました。ノアは自分を引き留める何かに取り組みました。それをまとめて…組み立てます。私たちはこの世から出てきて、それによって滅ぼされ、キリストの中に入る、それが私たちを守ることができる唯一のものです。ノアが入って、ロトが出てきました。彼はこの世から出てきて、ソドムから出てきました。そしてノアは裁きの上に浮かんだ箱舟に入った。

そして兄弟よ、キリストが偉大な民を滅ぼしたとき、あるいは、そのような偉大なことが、最初に選ばれた者をそこから連れ出すまで、どの時代でも一度もなかった唯一のことは、神はどのようにして、すでに完璧であると宣言されている教会に裁きを注ぐことができるのかということです。？私たちはキリストの体です。もし私たちがキリストにあって死んでいるなら、私たちはアブラハムの子孫を引き受け、約束に従って相続人になります。神はすでにキリストにおいて私たちが裁いておられるのに、どうして私たちが裁くことができるのでしょうか？

43 そして、もしあなたがキリストのうちにいるなら、キリストはこう言われました、「これらのしるしは彼らに従うでしょう」。私が行う業はあなたにも行われます。」同じことが機能します。「私はぶどうの木、あなたたちは枝です。」自らを切り落とし、宗派の小さな虫に…走らせて生命の流れを断ち切らせる枝は枯れて燃えてしまいます。

しかし、健康な良い蔓、つまり枝が蔓に流れ込むと、その枝は蔓の中にあるのと同じ種類の命を宿すことになります。桃の木の蔓なら、桃の木の枝には桃が実ります。ブドウの木ならブドウが実ります。カボチャならカボチャを産むよ。スイカならスイカを産むでしょう。その中にある人生は、それが何であるかを証明します。

44 そして、あなたは、何らかの人工組織に座って自分の組織に電話してもいいと言います。。一つ言わせてください。神はいかなる時も、いかなる年齢においても、決して組織を受け入れたことはありません。歴史上の場所を一つ教え

す……。そして私は、ペンタゴンでもそうだと聞きました。本当かどうかは分かりませんが、彼らはどうすればよいのか分からないと言っているそうです。

けれども、何をすべきかを導くことのできる書物は、ただ一冊だけです。それは神の聖書です。何をすべきかを告げることができるのは、それだけです。

それはこう告げています。

「頭を上げなさい。上を見上げなさい。」

逃れる道はありません。

すでに人間の手の中には、望むなら一時間でこの世界を滅ぼすことのできる力が入ってしまっています。今日の午後、ロシアの指導者たちの誰かがウオッカを一缶余分に飲みすぎて、ボタンを押し、全世界をその軌道から外してしまうことを、何が妨げられるでしょうか。

そしてそれは、聖書に少しも反することではありません。そこなのです。分かりますか。私たちは終わりの時にいるのです。

14 そして私は、これを皆さんの心に留めていただきたいのです。

今週、私たちが目にしてきたこれらすべての出来事——このように備えられた場所で集会が開かれているにもかかわらず、人々が無関心でいること——それらはみな、その時が近づいていることを、まったく示しているのです。

そして、あなたがたのように、小さな群れが、毎日、また夜ごとに、忠実に集まって来るのを見るとき、それは何かあなたがたに迫っているからなのです。あなたがたの内側に、何かがあるのです。聖霊に満たされたあなたがたの内側には、あなたがたに警告している何かがあるのです。

さて、ある偉大な神学者がこの町に来るかもしれません。おそらく多くの教育を受け、言葉をとても上手に、はっきりと語ることのできる人でしょう。そして、町中のすべての教会が全面的に協力するかもしれません。その人の話を聞きに行くことが、ある種の名誉のようになるかもしれません。彼は実にすばらしい講演者かもしれません。

しかし、それは教会が求めているものではありません。

教会が、真の信者が求めているのは、聖霊の現れです。心の中で何か動くことです。子どもたちは、それが何であるか分かりません。

しかし、どうか神が、この午後、私を助けてくださり、それが何であるかを皆さんに説明させてくださいますように。

15 少し前、私は主に導かれて、インドへ行く特権にあずかりました。

そして、驚くべきことに、私がインドに着いた時、その国ではちょうど地震が起こったばかりでした。私は新聞の記事を切り抜いて持ってきました。それは今日、私の良き友であるトミー・ニッケルズによって、クリスチャン・ビジネスメンズの事務所に置かれているはずで、彼がそれを出版することになっています。

そこには、奇妙なことが起こり始めていたと書かれていました。

その大きな国を揺るがした地震の、約二日前のことです。私たちもこちらでそのことを取り上げましたが、不思議なことが起きていたのです。

すべての家畜、そして煙突や大きな壁の中に巣やねぐらを持っていた小鳥たちが、みなそこから離れていきました。インドでは、あまり普通の柵というものはありません。大きな石の壁があるのです。人々が石を拾い集めて、それで壁を造るのです。

そして、その場所をねぐらにし、そこに住みかを持っていた小鳥たちは、みな飛び去り、荒野の方へ行行って、そこにとどまりました。

また、夕方になると暑い日差しを避けて、その壁のそばに集まっていた家畜たちも、そこを離れて、牧草地の真ん中に立っていたのです。

それは何だったのでしょうか。

地震が来ることを示す、目に見える物質的なしるしは一つもありませんでした。科学者たちは、その近づいて来る地震を捉えることができませんでした。

しかし、ああ、私はこう言わせていただきたいのです。

「主の御名はほむべきかな。」

創造主は、それが来ることを知っておられました。そして、ご自身の小さな被造物たちを、その壁の周りから移されたのです。なぜなら、その壁は地面に崩れ落ち、そこにいたなら彼らは殺されていたからです。

16 そして、もし小さな鳥が、本能によって……その鳥には魂はありません。もし小さな鳥や牛でさえ、殺されないように、本能によって壁のそばから離れるこ

彼は今日それをやっています。教会の名目上の方は眠っています。教会の霊は目覚めています。眠っている処女は眠りについたので、艱難時代がかかります。しかし、ランプに油が入っていたものは準備ができています。主の御名が祝福されますように。

私はその処女のたとえ話をどれほど愛しているか。私たちがかつて持っていた古い石炭油ランプをご存知でしょう。つい最近まで照明がありませんでした。そしてここを見てください。オイルはランプの底にあります。そしてそれを引き上げる芯があります。さて、その芯は特別に作られた素材でなければなりません。そして火は芯の端に当たります。

そして、そこにパイプを置くことはできません。パイプはそれを引き上げます。鉄製の人工物を通しては来ません。それは神が与えてくださった道を通してのみもたらされます。そして芯は信仰です。そして、聖霊を光に引き込むことができる唯一のものは、聖霊そのものです。そして、あなたが信仰を手に入れたとき、その一方の端は神の栄光のために燃え、もう一方の端は神の聖霊の油に浸され、私がこの説教壇に立っているのと同じくらい確実に輝く光があるでしょう。そうだね。

しかし、水と混ぜた油にそれを入れたらどうなるでしょうか？それが何をするか知っていますか？スパッタリングします。それが今日の多くのランプの問題です。彼らはスパッタリングしています。その上にカーボンが生成されるため、ランプを上げてトリミングする必要があります。そして、ランプをトリミングすべき時期があるとすれば、それは今です。“急げ、ここへ行け。君がそこへ来るまで私は何もできない。”

40 さて、もし私たちが神の裁きが間近に迫っているのを見て、私があなたの前に立っているときの裁きのバーで、私が言ったこれらのことがわかるなら。それまで待つ必要はありません。イエス・キリストは、地上に歩んだとき、肉体の外で行ったあらゆる姿で、時間ごとに、夜ごとにここに現れます。彼は心の秘密を明かす。先日の夜、彼はペンテコステの日ののとまったく同じように、ここに500人の人々の前にやって来ました。

空から轟音が聞こえ、みんなが見始めると、大きな雷のような音が聞こえ、ここホームに響き渡り、建物の上を轟音とともに飛び出しました。吹く風ではなく、突風のようなものです。私たちは何をしましたか？街中を歩き回るために心が燃える代わりに、私たちはこう言いました。“かなり良かったです、ええ、間違いなく私の心の中ではそうでした。” ああ、起きて、ランプをトリミングしてください。あなたの精神に混ざった油が多すぎます。..または、水が多すぎます。炭素

「“それに対して一言、この世でも来世でも、それは決して人に許されないでしょう。”」

36 とにかく神が何をするか、人々がそれを受け取るかどうかにかかわらず、メッセージは続けられなければなりません。彼らは当時もそれを受け取らなかったし、ノアの時代にもそれを受け取らなかったし、主イエスの時代にもそれを受け取らなかったし、今日も受け取らないだろう。そうだね。しかし、裁きの前に警告を与えることは父を喜ばせます。

彼らが近づいてきたらソドムは何と言うのでしょうか？ロトが通りを通ったとき。…あなたは言います、“ロトだけ？”聖書には、彼らの罪が彼の義なる魂を毎日悩ませていると書かれています。彼がそうだったのは本当だ。天使たちは彼に油を注ぎ、福音を携えて彼を遣わしました。

37 ああ、兄弟、私たちはなんて素晴らしい日に生きているんだろう。聖書はこの日、テモテ第二でこう言っています。“御霊は表現豊かに語られます。末日、彼らは信仰から離れ、神よりも快樂を愛する、高尚で高尚な者となるでしょう。”

先日教会に来ましたが、雪が降りすぎてここに来られませんでした。しかし、彼らはバスケットボールの試合があり、何百人もの人を拒否しなければなりません。何なんだよ？彼らの神はバスケットボールです。ではあなたの神は何ですか？大きく膨らんだ空気。私たちの神が主イエス・キリストであり、復活の御方であり、天と地を造られた真の生きた創造主であることを嬉しく思います。しかし、彼らはそれを見たいのです。彼らの中に潜む精神がそれを引き寄せます。クリスチャンの御霊は彼をキリストに引き寄せます。“父が描いてくれない限り、どうして人が私のところに来ることができるのでしょうか。”

38 ああ、そう。兄さん、私はこう言います。急いで逃げてください、もう時間はあまりありません。これらの大きな古い教会の壁は、いつか崩壊するでしょう。チャンスがあるうちに早く走ったほうがいいよ。世界から出て行け。キリストの中に入ってください。両側に熱い裁きの息吹がぶら下がっているのを見ると。さて、時速 1800 マイルで旋回しています。..または、時速 18,000 マイルで、世界中を旋回しています。そして、5分以内に私たち全員を粉々にしてしまう可能性のあるボタンに手を当てた罪深い国。Don't look for something great to come, a great revival; you look for the coming of the Lord.何か素晴らしいもの、偉大なリバイバルが来るのを探さないでください。今すぐ準備してください。悪魔はこれらのことであなたの目をくらませているだけです。

39 キリストはあらゆる国民、あらゆる世代を通してご自身を宣言されました。

とができるのなら、まして教会は、どれほどそうすべきでしょうか。

この大いに近づいている裁きの前に、たとえ迫害のただ中に立たなければならぬとしても、古いなじみの場所から自らを引き離し、真ん中に立って、上を見上げるべきなのです。なぜなら、贖いが近づいているからです。

神は、ご自身の鳥たちに警告されたように、ご自身の民にも警告されま

す。そして今は、多くの人々が、あの大きな大聖堂や、社交的な福音から出て来て、神の子どもたちと共に立場を取る時代なのです。

たとえ彼らが「狂信者」と呼ばれようと、人々が何と呼ぼうと、彼らは自分たちの立場を取るのです。

それは聖霊が彼らに警告しておられるのです。確かにそうです。

この近づいている裁き……。

ああ、神がこのことをしてくださるゆえに、私はどれほど神を愛していることでしょう。

17 神は罪を憎まれます。そして罪は、必ず裁かれなければなりません。

こう言われてきました。

「もし神が、アメリカの罪のゆえに、近いうちにアメリカを裁かれぬなら、神はソドムとゴモラをよみがえらせて、彼らに謝らなければならなくなるだろう。」

確かにそうです。

そして私たちは、自分の蒔いたものを刈り取るのです。少しでも霊的な感覚を持っている人なら誰でも、それが真実であることに気づいています。私たちは道の終わりに来ているのです。

そして、自分がキリストの内にあつて安全であると知ること——そこにいることができる道は、ただ一つしかありません。それは、神があなたをそこにいるように選んでくださったからです。

「父がまずその人を引き寄せてくださらなければ、だれもわたしのもとに来ることはできない。」

そして、神が御子にお与えになる者はみな、御子が終わりの日によみがえらせてくださるのです。

18 さて、イエスは語り始めて、こう言われました。

「ノアの日にあったように、人の子の来る時にもそのようであろう。」

では、主が言われたことのいくつかに注目してください。

主は言われました。

「ノアの日には、人々は食べたり、飲んだり、めとったり、とついたりしていた。」

皆さん、全世界の中で最も離婚が多いのはどこかご存じですか。アメリカ合衆国です。世界のどこよりも高い離婚率を持っているのです。

19 そして、ロトの日について主が何と言われたかに注目してください。

「ロトの日には」と主は言われました。「人々は食べ、めとり、とつぎ、建て、植えていた。」

これほど建築と進歩の時代を、あなたがたはかつて見たことがありますか。

百年前の人間を見てください。彼は六千年前の人間と同じ人間です。しかし、およそ百年前までは、それほど大きく進歩してはいませんでした。それほど昔ではない時代まで、消息を送る方法といえば、手紙か、走者による伝達しかありませんでした。

ところが今では、電話、電報、テレビがあります。世界中をどれほど速く巡ることでしょう。二分もかからずに、一つの知らせが地を駆け巡ることが出来ます。二百年前なら、それは走者によって運ばれなければならなかったのです。

その違いを見てください。

三百五十年前、あるフランスの科学者がこう言いました。

「もし人間が時速四十マイルという恐ろしい速さで進むなら、重力が彼を地球から引き離してしまうだろう。」

しかし今では、彼らは時速千九百マイルで進んでいます。そして今なお進

ハムは彼に食事を与えました。そして彼は言いました。“アブラハム、私もほぼ同じ時期に、人生の時期にあなたを訪ねるつもりです。”アブラハムは百人でした。サラは90歳でした。彼らは何年も何年も何年もその約束を探していました。

主の来臨を探している人たちは、あらゆる動きを見守っています。主の御名が祝福されますように。彼らは何かが起こるのを待っています。金属片を磁石に合わせるのと同じです。彼らはそれが起こるのを監視しています。アブラハムはそれを探していました、神が交わした約束です。

34 そして時間が近づいてきました。そして男がやって来た；それは男ではなく、天使だった。そして天使は人間に現れた全能の神に他なりませんでした。さあ、聞いてください、聖書読者の皆さん。アブラハムは自分の名前を主と呼びました。それ“主”を連れて行き、それが全能者エロヒム、人の服を着たエホバであるかどうかを見て、天幕に背を向けて座りました。彼は言いました。“サラの人生の時期について、あなたを訪ねるつもりです。”90歳。

そしてサラが何をしたか知っていますか？テントの中で、背を向けた男、サラは心の中で一大声ではなく；彼女の心の中で、テントの中で、そして背を向けた男—サラは心の中で笑いました。すると天使はアブラハムを見て言った、「なぜサラは笑ったのですか？」

35 それはどんな精神的なテレパシーだったのでしょうか？恥ずかしくないですか？同じ慈悲の天使が毎晩この建物にやって来て、同じことをします。それは火と破壊がこの地球を燃やす前のことです。“ロトの時代と同じように、人の子の到来にもそうなるでしょう。”

それは、テントの中で彼の後ろで何が起きているかを識別できるメッセージを持った天使でした。そしてサラは外に出てそれを否定しようとしてました。“はい、でもあなたはそれをしました”彼の背を向けて、サラはテントの中で、心の中で言いました。

その霊の本質が見えないのですか？その同じ御霊は他ならぬイエス・キリストでした。そして、イエスはこの地上で主イエスの姿をとってその体の中にいたときも同じことをされました。彼は自分がそうであることを証明するために同じしるしを実行しました。そして神は今日も今夜もここにおいて、地上でも火と破壊の前に同じことを行っています。そして人々は、なぜ、ここにこう書かれています、“あなたは嘲笑しています。あなたは反キリストです。楽しませようとしてるんだろ。なりすまそうとしているのね。あなたは違う人間になりたいのです。それは精神的なテレパシーです。洗練された占い師です。”そしてイエスは言われた、

た文字を見ることが出来るほどであるなら……。彼らがスプートニクを得ることもでき、二つ三つの爆弾で全体を終わらせることもできるなら。彼らが望めば、今日にもそれを行うことができるのです。そして私たちはそれを見えています。

それなら、なおさら、イエスがこのまさに今の時に来て、ご自身の教会を取り去られることは、どれほどあり得ることでしょうか。

残されているものは、主の来臨以外に何一つありません。その通りです。

それなのに私たちは、まるでこういう態度で座っています。

「まあ、それは……。まあ、それは前にも聞いたことがある。」

分かりますか。拒まれているのです。

31 さて、気づいてほしいのですが。ちょうどそのとき。… たくさんの時間。神はこの地を火で燃やされるであろう。彼がそう言ったことを知っている人は何人いますか？彼はそれをするだろう。

さて、ソドムとゴモラで地球が焼かれる直前の天使の性質に注目していただきたいと思います。さて、ソドムとゴモラの道徳を見て、それを米国と比較してください。比較して見るだけです。離婚、教育、不道徳。見えますか？

32 さあ、何が起こったのか見てください。神には残党があった。それはそこに座っていたアブラハムでした。そして見てください。天使たちが行ってロトに、ソドムから出て行きたいこと、あるいは彼に従うことができることはすべて燃えるからと告げたとき。そしてロトは夜通し通りを通過して家族やあらゆる場所に行き、できる限り熱心に説教しました。そして彼らが言ったことに注目してください。聖書には、彼らは彼を嘲笑する者のように話しかけた、と書かれています。

さて、今日を見てください。今日のメッセージについて彼らは何と言っていますか？“ああ、それはメイクです。模擬だ。なりすまそうとしているのね。あなたは私たちとは違うことをしようとしています。それは嘲笑です。”それは聖霊であり、あなたはそれを見るにはあまりにも盲目です。

あなたは言います、“ブランナム兄弟、それは聖書に基づいていますか？”耐えられるならもう少し深く行きましょう。ソドムに来た慈悲の天使を見てください。今日彼が言ったような方法で焼かれるところでした。

33 天使は男の姿でアブラハムのところにやって来ます。そしてアブラハムは霊的に彼を認識しました。そして彼はテントに背を向けて座った。そしてアブラ

み続け、スプートニクは時速一万八千マイルの速さで地球を回っています。そして一年もしないうちに、そこに人間が乗ることになるでしょう。確かにそうです。

進歩は急速に進みました。それは二重の速さで進んでいるのです。

神は、それがそのようになると言われました。

20 さて、時々私たちは、なぜ自分たちには、ほかの人々が持っているような大きなものが何もないのだろう、と思うことがあります。

なぜ自分たちは、この世の「上流」や「成功者」の中に入れないのだろう、と。

しかし私は、この地上の上流階級に入りたいとは思いません。

私は、神の高いところに入りたいのです。

21 注目してください。

初めに、二人の若者、カインとアベルが、どちらも神を礼拝するためにやって来ました。彼らは二人とも教会を建て、二人とも祭壇を築き、二人とも教会に属していました。

二人とも礼儀正しい者であり、二人とも「神は神である」という同じ考えを持っていました。そして真心をもってひざまずき、神を礼拝したのです。

一方も、もう一方と同じくらい根本的でした。もし神が根本主義だけを重んじられるのであれば、神はアベルを受け入れたのと同じように、カインも受け入れなければならなかったはずです。そうでなければ、神は不公平になってしまいます。

注目してください。

アベルには、何かが起こっていたのです。それによって彼は、何をすべきかを知っていました。

22 さあ、この二本の木が成長していくのを見てください。

それらは成長していきました。創世記から出て来て、出エジプト記へと進んでいきます。

そこにはイスラエルがいました。約束の地へ渡って行く道の途中にいた、教派を越えた民です。

そしてそこには、彼の兄弟であるモアブがいました。モアブには司教がいました。彼らはそこへ連れて来られました。そして、モアブとヤコブ、この二人の兄弟は、どちらも根本的には正しかったのです。

モアブには七つの祭壇があり、七つのいけにえ、七頭の雄牛、七頭の雄羊がありました。それは来たるべきキリストを語っていました。

イスラエルの幕屋の下にも、七頭の雄牛、七つの祭壇、七頭の雄羊がありました。根本的には、どちらも正しかったのです。

しかしイスラエルには啓示がありました。

イスラエルには……。モアブには、ただ堅苦しく形式的な教会があり、とても根本的ではありません。モアブには根本主義があり、そして多くのくだらないものもありました。

しかしバラムは、彼らの間にある超自然的なしるし、すなわち火の柱を見ることに失敗しました。彼はその贖いを見ることに失敗したのです。

彼は、聖なる神なら、そのような民、ただの追い出された者たちのような民を呪われるはずだと思いました。

しかし、それはあなたの行いによるものではありません。それを成し遂げるのは、あなたの信仰なのです。そして彼らには、超自然があったのです。

イエスの時代にも、パリサイ人たちに対して同じことがありました。どちらも根本的には正しかったのです。

しかし、神はキリストと共におられました。そして大いなるしるしと不思議が、主に伴ったのです。

23 さて、創世記に現れたこの二つの枝は、成長してある段階にまで来ました。そして今、そのどちらも種を結ぼうとしています。

そして今日も、それは同じことなのです。彼らはこう言います。

「私たちは処女降誕を信じています。キリストの犠牲を信じています。再臨を信じています。」

そして毎回、遣わされた使者たちは、愛と恵みと解放のメッセージを携えて来ました。神のメッセージは、裁きの前にはいつも解放のメッセージでした。

ノアには解放がありました。ロトにも解放がありました。

そして、それが解放のメッセージであつたにもかかわらず、人々はそれを退けるのです。それは憐れみであり、解放なのです。それでも人々はそれを退けるのです。

30 ロトの日に注目していただきたいのです。

それが、私が「どんなミサイルが地を打って爆発するよりも前に、教会は行く」と信じる理由です。私は神学者ではありません。教育がないので、多くを読むこともできません。しかし私は、型を見る者です。そして、その型が何であつたかに注目するのです。

もし自分の影がどのような形をしているかを見るなら、自分自身がどのような姿をしているか、ある程度分かるでしょう。

気づきましたか。ノアが箱舟に入るまでは、雨の一滴も降ることができませんでした。雲は垂れこめ、雷鳴と稲妻が轟いていました。しかし、ノアが入るまでは雨は降らなかったのです。

そして御使いはロトに言いました。

「あなたがそこへ行くまでは、私は何もすることができない。」

火は降ることができませんでした。空にかかっていた硫黄の一滴さえ、ロトが出て行くまでは、ソドムの上に落ちることはできなかつたのです。その通りです。

イエスは言われました。

「その時と同じように、人の子の来る時にもそうであろう。」

確かにそうです。

ある夜、ある朝、ある時に、教会が家へ帰る時が来るでしょう。一発のミサイルが裁きとしてこの地を打つ前にです。裁きが来る前に、教会は家へ帰るのです。

そして、もし裁きがそれほど近くに迫っていて、壁に、あるいは空に書かれ

そこにはメッセージがありました。預言者が現れ、御使いたちが現れ、超自然的なしるしが起こりました。

そして神の子どもたちは、ゴセンへと導かれました。そこでは、彼らがエジプトから出て行く前に、災いから守られていたのです。

28 キリストの初臨の時にも、同じことがありました。

そして滅びが来る前に、主は彼らに言われました。

「屋上にいる者は、下に降りてはならない。畑にいる者は、持ち物を取りに戻ってはならない。ただ、その町から出なさい。」

そこに、あのユダヤ人たちがいるのです。彼らは今、イランなどの地域におり、再び向きを変えて、エルサレムへ戻って来ています。

144000人を構成するのは、人を欺いたり、盗んだりするようなユダヤ人たちではありません。そうではなく、あそこにいる真のユダヤ人たちです。テトスが城壁を包囲した時……つまりエルサレムを包囲した時代に逃れた者たちです。

そして彼らは、その大きな滅びの中へ入り、エルサレムは散らされ、ユダヤ人たちは散らされました。そして神が起こると言われたことを成就するために、つい最近まで、彼らが再び一つに集まることはありませんでした。

友よ、私たちは終わりの時に生きているのです。

29 注目してください。

使者が来るたびに、その使者はいつも教会によって拒まれました。さあ、歴史をさかのぼって調べてみてください。どの時代においても、神がメッセージを送られた時、教会がそれを拒まなかった時代は一度もありませんでした。本当です。

マルチン・ルターを見てください。ジョン・ウェスレーを見てください。メノナイトの兄弟たち、アーミッシュの皆さんはどうでしょうか。メッセージが現れると、教会はそれを拒むのです。確かにそうです。

そして私たちは成長し、成長し、成長し、成長していきます。そして、あの小さな残りの者たちが、再び種の形へと近づいていくのです。ああ、主の御名はほむべきかな。私たちは終わりに来ています。その通りです。裁きが……。外を見れば、壁に書かれた文字を見ることができます。

しかし、兄弟、神はいつも、ご自身がその陣営の中におられることを、超自然的なしるしと不思議によって証しされるのです。

神はいつも、ご自身を明らかにされます。神は超自然のお方です。そして、超自然を通して以外に、何かであられることも、働かれることもできないのです。分かりますか。ああ、私はこれが本当に大好きなのです。

24 さて、注目していただきたいのです。カインの家系から見ると、カインは宗教的な人でした。そして彼は、アベルと同じくらい宗教的でした。アベルと同じくらい誠実でした。アベルと同じくらい根本的でもありました。

しかし、違いはここにありました。

彼には啓示がなかったのです。

それが、ずっと問題だったのです。

イエス・キリストは、マタイ16章で言われました。たしか変貌の山から下りて来られた時だったと思います。主は言われました。

「人々は、人の子であるわたしをだれだと言っていますか。」

彼らは言いました。

「ある人は、あなたを預言者だと言い、またある人は、あなたを誰々だと言っています。」

主は言われました。

「では、あなたがたは、わたしをだれだと言いますか。」

ペテロが言いました。

「あなたはキリスト、生ける神の御子です。」

25 さて、カトリック教会は、主がそこでペテロの上に教会を建てられたと言います。

プロテスタント教会は、キリストがそこでご自身の上に教会を建てられたと言います。

しかし、あなたが聖書をよく見るなら、私はそのどちらも間違っていると思

います。主はご自身の上に建てられたのでもなく、ペテロの上に建てられたのでもありません。

主が何と言われたかを見てください。

「肉と血がこれをあなたに示したのではない。」

あなたはそれを、どこかの神学校を通して得たものではありません。彼らはどちらも、そこを通過して来るのです。

「肉と血がこれをあなたに示したのではなく、天におられるわたしの父が、あなたにそれを示されたのである。そしてこの岩の上に、わたしはわたしの教会を建てる。黄泉の門も、それを打ち倒すことはできない。」

主イエス・キリストについての霊的な啓示です。

そこなのです。

それが、いつの時代も主の教会でした。アベルが持っていたのはそれです。使徒たちが持っていたのもそれです。あなたがたが持っているのもそれです。

教会そのものとは、神の御子についての神からの霊的な啓示であり、それが聖霊の力と実証の中で、あなたに現されたものなのです。

「全世界に出て行って福音を宣べ伝えなさい。信じる者には、これらのしるしが伴う。」

それは、よみがえられた主イエスの臨在の現れです。

そして霊的に受け止めることのできる人々は、それを受け取り、信じるのです。

そこなのです。

「この岩の上に、わたしはわたしの教会を建てる。」

そして私たちは、その日に生きているのです。

26 カインの民に注目してください。

カインの民は、賢く、科学的な人々でした。カインの民は宗教的であり、大

きな教会、大きな諸教会を持ち、教育を受けた学者たちでした。彼らは科学の働きに進んでいきました。金属を取り出し、家々を建てました。彼らは大きな事柄において、偉大な建設者たちだったのです。

今日を見てください。あちら側を見てください。彼らがどれほど宗教的であるかを。

しかし、箱舟に入った人々は、へりくだった農夫たちでした。そうです。

しかし、もう一方の側は……知的な理解を持っているのです。一方、神の真の側には、イエス・キリストの啓示があります。

それは、ただ書かれた言葉によるのではなく、霊的に啓示された真理によるのです。アーメン。

ああ、主の御名はほむべきかな。

神が一人の人にご自身を現されると、すぐにその人の内側で、神性が宿るようになるのです。その人は、神の息子、神の娘となります。

「この山に向かって語りなさい。疑わなければ、それは動く。」

分かりますか。

今はその日なのです。近づいている裁きの日です。そして主がご自身の民を、裁きから逃れさせるため、その場所へと集めておられる時なのです。

27 さて、注目していただきたいのです。

どの時代においても、裁きが下る前には、必ず超自然的なことが起こっていました。

ノアの時代、彼らは長い間、待ち続けました。そしてその後、御使い、預言者エノクなどが現れました。そして超自然的なしるしが行われました。それから彼らは箱舟に入ったのです。

さて、イスラエルの子らが導き出された時のことに注目してください。

それは長い年月でした。何百年もの間、何も起こりませんでした。キリストの象徴であったヨセフの死以来、超自然的なことは何もなかったのです。

しかし、エジプトに裁きが下る直前、神がご自身の教会を導き出される時、